

JENESYS2023 シンガポール社会福祉交流（高校生招へい）の記録

1. プログラム概要

【目的】シンガポールでは日本同様に少子高齢化が問題になっています。本プログラムでは、社会福祉を専攻するシンガポールの学生が、高齢化社会に対する日本の政策を学び、また日本のバリアフリーの施設視察などを行いました。また、日本文化の体験を通じて日本の理解を深めることを目的として実施しました。

【参加者】シンガポールの社会福祉専攻の高校生 8 名及び引率者 1 名 計 9 名

【訪問地・人数】

- プレプログラム（オンライン事前学習）：千葉県 9 名
- 来日プログラム：神奈川県 9 名、東京都 9 名、沖縄県 9 名

【日程】

- プレプログラム（オンライン事前学習）：

12月11日（月曜日） 【来日前オリエンテーション】

【日本理解講義】「日本の魅力」

講師：千葉大学国際未来教育基幹 教授 織田 雄一 氏

来日までの指定期間 【課題学習（動画配信）】「ホームビジット体験」「日本文化理解（京都）」
「広島ピースツアー」「日本語」「日本 ASEAN50 年の歩み」、「日本と国連」

- 招へいプログラム：

12月17日（日曜日） 成田国際空港より入国

【来日時オリエンテーション】

12月18日（月曜日） 【テーマ関連視察】横浜市立二谷小学校（公教育と特別支援教育）

【テーマ関連講義】「高齢化社会へ向けた取組み バリアフリー」

講師：国土交通省 総合政策局 バリアフリー政策課
課長補佐 松田 純 氏

12月19日（火曜日） 東京都から沖縄県へ移動

【視察】首里城

12月20日（水曜日） 【テーマ関連講義】

「日本・沖縄の社会福祉の現況と課題／招へい国との比較」

講師：沖縄国際大学 総合文化学部 人間福祉学科 教授 知名 孝 氏

【学校交流】沖縄国際大学

【視察・講義・体験】「サンゴの生態」

講師：株式会社ナチュラルブルー 代表取締役 星原 貴保 氏

ビーチクリーン活動

【ホストファミリー対面式・ホームステイ】

12月21日（木曜日）

【ホームステイ】

12月22日（金曜日）

【ホストファミリー歓送会】

【テーマ関連講義】「琉球の食文化と健康」

講師：一般社団法人トータルウェルネスプロジェクトオキナワ

大宜見 かおり 氏

【文化体験】食育体験

【視察】残波岬、おんなの駅 なかゆくい市場

【ワークショップ】報告会準備（訪日成果のとりまとめ、帰国後の活動計画（アクション・プラン）の作成）

12月23日（土曜日）

沖縄県から東京都へ移動

【報告会】訪日成果・帰国後の活動計画発表

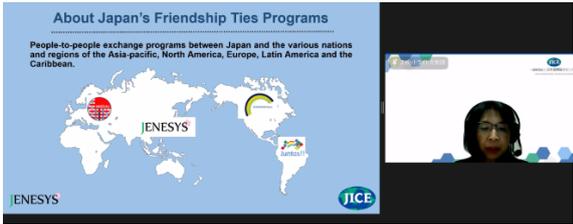
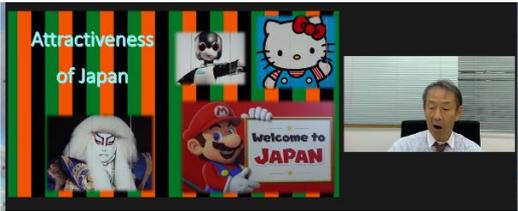
12月24日（日曜日）

成田国際空港より出国

注：12月11日、12月17日～24日はJENESYS マレーシア文化交流 日本語学習青年招へいプログラムと合同実施

2. 記録写真

プレプログラム（オンライン事前学習）

	
12月11日【来日前オリエンテーション】	12月11日【日本理解講義】「日本の魅力」

招へいプログラム

	
12月18日【テーマ関連視察】 横浜市立二谷小学校	12月18日【テーマ関連講義】 「高齢化社会へ向けた取組み バリアフリー」



12月19日【視察】首里城



12月20日【学校交流】沖縄国際大学



12月20日【視察・講義・体験】
株式会社ナチュラルブルー、「サンゴの生態」、
ビーチクリーン活動



12月20日～21日【ホームステイ】



12月22日【ホームステイ歓送会】記念撮影



12月22日【文化体験】食育体験



12月23日【報告会】グループ発表



12月23日【報告会】記念撮影

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ 高校生

日本の学校について学ぶことができ（小学校訪問など）、大学訪問では、自分の専攻に関連した講義を受けることができ、とても楽しかったです。大学生との交流も面白かったので、また参加したいと思いました。

◆ 高校生

良かった点として、小学校での交流では、シンガポールと日本の教育システムが、いかに似ているかを視察することができました。

一番印象に残っているのは、ホームステイで沖縄の民族衣装を着てみたり、お菓子屋さんで沖縄のお土産を買ったり、食事のマナーを学んだりしたことです。最後に、お互いの文化を学びながら話をしたことも良かったです。

◆ 高校生

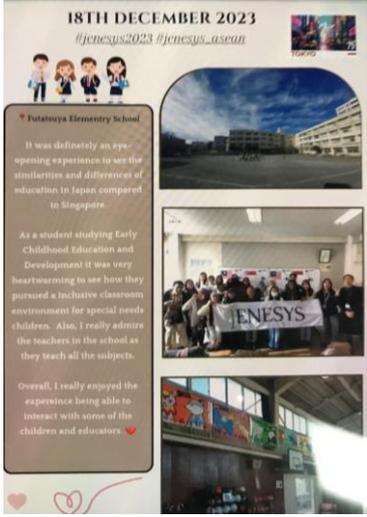
食べ物に関する交流は、どれもおいしく、また興味深いものばかりで、特に食べ物の背景にある文化や歴史を知ることができたのが良かったです。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 講師

参加者の皆様が日本のバリアフリーの取り組みについて高い関心を持たれ、質疑応答の際も色々質問頂き、小職にとっても、とても有意義な時間でした。またこのような機会がありましたら、より興味関心をもって聴講頂けるような説明ぶりや、資料を準備して、参加させて頂ければ幸いです。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

	
<p>2023年12月19日（Instagram） シンガポールと日本を比較して、教育の類似点と相違点を見ることができたのは、まさに目を見張るような経験でした。幼児教育と発達を学</p>	<p>2023年12月22日（Instagram） 沖縄の食べ物の種類やその背景にある歴史を学ぶことができ、とても楽しかったです。また自分たちで伝統的な琉球菓子の「花ぼうる」を作</p>

<p>ぶ学生として、特別支援学級の子どもたちのために、どのように教室環境を整えているのかを知ることができてとても心温まりました。また、全ての教科を教えている学校の先生方を本当に尊敬します。</p> <p>全体として、複数の子どもたちや教育関係者と交流できたことは、本当に楽しい経験でした。</p>	<p>るという貴重な体験もできました！</p>
--	-------------------------

6. 報告会での訪日成果とアクション・プラン発表（抜粋）

訪問地：東京都、神奈川県、沖縄県 全2グループの発表一例

	
<p>【訪日中の学び】</p> <p>今回のプログラムで学んだことは、日本独特の食事スタイルや習慣でした。</p> <p>次に、食事の前と後に挨拶をします。どちらの挨拶も、用意された食事に感謝し、敬意を示すためのものだと思いました。</p> <p>〔沖縄の方言〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いただきます」：「くわちいーさびら」 ・「ごちそうさま」：「くわちいーさびたん」 <p>【シンガポール・日本 社会福祉交流の学び】</p> <p>横浜市立二谷小学校の視察で気づいたこと</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 特別な支援を必要とする児童に対して行う1対1の指導 ② 特別な支援を必要とする児童への環境面の配慮 ③ 黒板に板書をする時にチョークを使用していたこと <p>【アクション・プラン】</p> <p>2024年2月～3月頃、学生たちに向けて、ギャラリウォークを実施します。プログラム中に</p>	<p>【訪日中の学び】</p> <p>食の視点から日本で発見した点</p> <ol style="list-style-type: none"> ① テーブルセッティング <p>日本では料理に合わせてテーブルに敷物を用意します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ② マナー <p>食事の前後に挨拶をします。</p> <p>東京と沖縄では挨拶の仕方の方言の違いがありました。</p> <p>【シンガポール・日本 社会福祉交流の学び】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教育 <p>保育園での職員と子どもの比率が日本とシンガポールで違いがありました。日本の方が教師1名に対し、子どもの数が少ないことがわかりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> ② バリアフリー <p>綿密な計画を立て、データベース作成し、意見・フィードバックの収集を行っていることがわかりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> ③ 全般的なこと

<p>撮影した写真（沖縄のビーチ、バリアフリー政策講座、日本食マナー講座等）を展示します。また、スタンプラリーの企画をします。ギャラリーウォークで、参加者は好きな写真を選び、写真に合ったスタンプを押してもらいます。主催者がスタンプの由来を説明し、参加者に日本の文化を理解してもらいます。また、スタンプカードは沖縄のビーチをテーマにしたフォトブースのチケットにします。</p>	<p>出生率が低下しており、少子化の問題を抱えています。 低所得世帯には補助金制度があります。</p> <p>【アクション・プラン】</p> <p>2024年2月13日に校内にて、生徒たちの目と心をとらえ、沖縄の豊かな食文化をより深く知ることができる体験型展示を行います。</p> <p>① 「テーブルセッティング・ゲーム」の企画 参加者に日本食のお箸やお膳など食器や道具のカードを渡し、20秒以内に配置を当てるゲームです。 ゲームを通して、日本人の基本的な食事のマナーについて参加者に体験、理解してもらいます。</p> <p>② 料理レシピの提供 ゴーヤーのヒラヤーチー、タコライス、沖縄ドーナツ、沖縄の豚バラ肉の煮込みのレシピを料理の写真付きで配布します。</p> <p>③ 各料理の文化や歴史の紹介文の掲示</p> <p>④ 生徒たちが料理を作る様子を収めた動画集の放映</p>
---	--

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター(JICE)